



編集：メディアウオッチ 100 人会

発行：(株)メディア評価研究会

連絡先：mediawatch100@nifty.com

## 今日の読み物

### □ ニュースチェック

- 海外での日本企業の独禁法違反事件  
(磯村 順二郎)

### □ 編集部から

メディアウオッチ 100 銀座塾・特別講演  
講師は米独禁法専門弁護士  
Donald C. Klawiter 氏

ご意見、お問い合わせ、ご購入のお申し込みは公式ホームページ

<http://www.mediawatch100.com> へ

## ニュースチェック

### 海外での日本企業の独禁法違反事件

磯村 順二郎

本紙第 345 号 (6 月 7 日付) の「価格カルテル事件の背景を探る」で、米国での日本の自動車部品メーカーによる独禁法違反事件を取り上げた。

今秋には、日本の海運大手 3 社がかかわる独禁法違反について欧州委員会で処分が決定される見込みだ。海外の厳しい独禁法と、日本企業の商習慣との隔たりを認識する必要がある。

来週 9 月 19 日 (木) には東京・銀座で、米国有数の独禁法の権威であり、数々の独禁法違反事件で日本企業の弁護を務める法律事務所シェppard・ムーリンのドナルド・クラウイター氏を招いての講演会「米国における日本企業の独禁法違反事件について」が開催される。北京での独禁法の会議に出席した帰路でもあり、米国のみならず中国の独禁法についての話も含め、新聞だけではわからない話を聞ける貴重な機会となろう。

中国では、中国企業 127 社がひしめく中国粉ミルク市場で、外国大手企業 5 社 (日本企業名はない) による粉ミルク独禁法違反事件が明らかになった。日本企業の中国での独禁法違反も気にかかるところである。

(いそむら・じゅんじろう) 米ハドソン研究所シニアフェロー。

## 編集部から

### メディアウオッチ 100 銀座塾・特別講演

講師は米独禁法専門弁護士 Donald C. Klawiter

最近、米国で自動車関連の日本企業が独占禁止法で告発され、課徴金の制裁や現地責任者が長期に収監される事件が相次いでいます。特別講演によりその実態と背景、そして以下のような問題を詳しく、わかりやすく解説します。この問題に関する講演は今回が日本で初めてです。

記

日時 2013 年 9 月 19 日 (木) 18:30~20:30

講師 Donald C. Klawiter 氏 (Sheppard Mullin 法律事務所 パートナー)

〈プロフィール〉 米独禁法専門の弁護士として、日本の自動車部品メーカーによる独禁法違反 (カルテル) 事件の弁護に携わる。

講義内容 「米国における日本企業の独禁法違反事件について」

※前半 1 時間を講演、後半 1 時間は質疑応答とさせていただきます。全て通訳を介しての講演、質疑応答となります。

会費 メディアウオッチ 100 同人・購読会員 ¥1,000 一般 ¥3,000

場所 安岡正篤銀座サロン 〒104-0061 東京都中央区銀座 3-10-7 銀座東和ビル 6F

参加申し込み お名前、連絡先、電話番号を下記事務局へメールにてお知らせください。

問い合わせ・申し込み メディア評価研究会事務局

mediawatch100-jimukyoku@nifty.com